

長崎県幼稚園等新規採用教員研修実施要項

長崎県教育委員会

1 目 的

幼稚園等新規採用教員研修は、幼稚園、特別支援学校の幼稚部及び幼保連携型認定こども園（以下「幼稚園等」という。）の新規採用教員に対して教育公務員特例法第23条の規定に基づき、幼稚園等の教育水準の維持向上を図るため、教職研修の一環として、その職務の遂行に必要な事項に関する研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させることを目的とする。

2 対 象

新規採用研修の対象者となる教諭等は、別表2のとおりとする。

3 実施体制

長崎県教育委員会は、幼稚園等新規採用教員研修の円滑な実施に資するため、次の組織を設置する。

(1) 運営協議会（別表1）

- ①運営協議会は、県教育庁関係課・室、県教育センター、県こども未来課、公立の園における当該年度及び次年度研修対象者を有する市町教育委員会等（以下「関係市町教育委員会等」という。）幼稚園等関係者により構成し、研修計画の作成等についての協議を行う。
- ②会長1名、副会長1名を委員の互選により選出する。
- ③関係市町教育委員会等の委員は、幼稚園等研修担当部・課長とする。
- ④事務局を県教育センター内に置く。

(2) 研修指導員等会議

長崎県教育委員会は、研修指導員等を指導するための研修会を必要に応じて年1回開催し、園内研修の充実を図る。

4 内 容

(1) 研修内容

- ①センター研修：年間5日
県教育センターが実施する研修
- ②地区研修：年間2日
市町教育委員会等が実施する研修
- ③園内研修：年間10日
新規採用教員研修を実施する園（以下「実施園」という。）における研修

(2) 研修計画及び研修の実施

- ①長崎県教育委員会は、こども未来課及び関係市町教育委員会等と連携・協力の上、センター研修、地区研修、園内研修の項目及び時期その他必要な事項について定めた年間の全体研修計画を作成する。
- ②関係市町教育委員会等は、年間の全体研修計画に基づき、地区における研修計画を作成し、地区研修を実施する。
- ③実施園の園長は、年間の全体研修計画に基づき園の実情に配慮し、当該園における年間指導計画を作成し、研修を実施する。

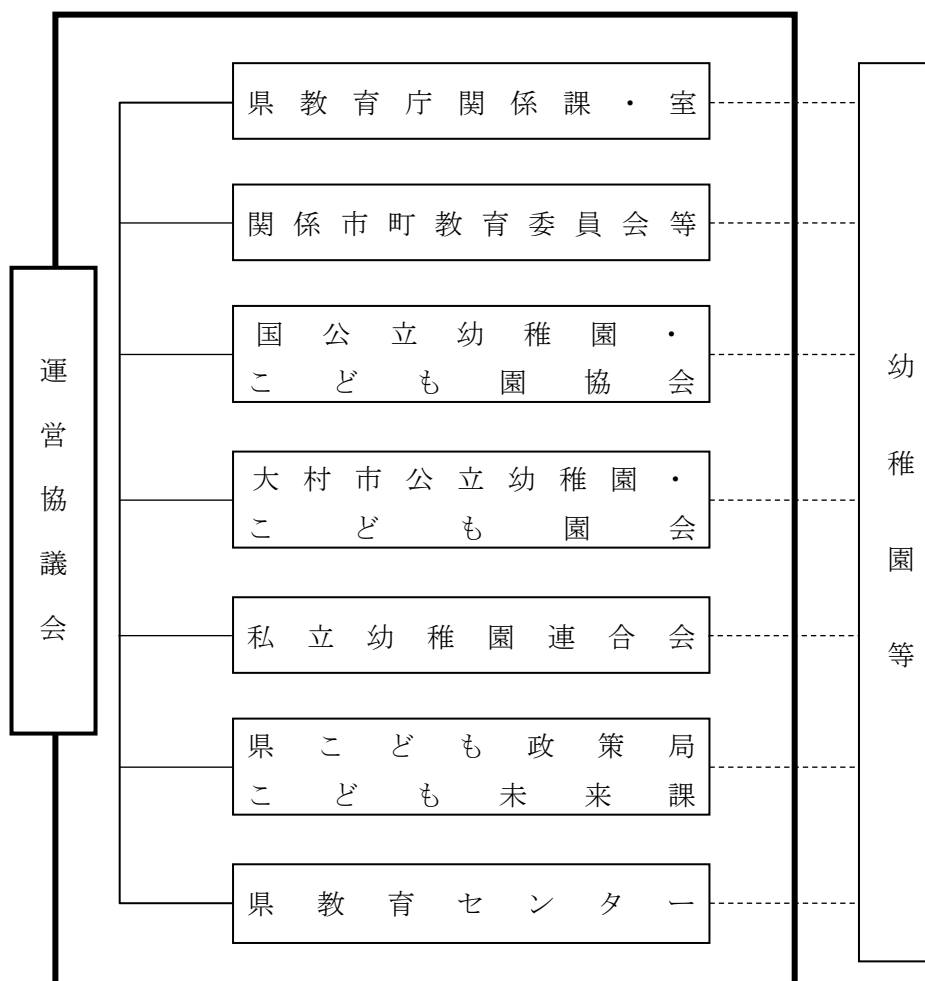
5 研修指導員

- (1) 長崎県教育委員会に、非常勤の研修指導員を置く。研修指導員の派遣については「長崎県幼稚園等新規採用教員研修の研修指導員設置要綱」に基づいて行う。
- (2) 研修指導員は、幼稚園等において新規採用教員に対する指導及び助言を行う。
- (3) 研修指導員の委嘱期間等については、「長崎県幼稚園等新規採用教員研修の研修指導員設置要綱」に基づく。

6 その他

- (1) 各幼稚園等においては、所属の教員（所属長及び教頭を含む。）による指導等を行い、新規採用教員がその職務を遂行するに当たって必要な事項が修得されるよう配慮する。
- (2) この要項に定めるもののほか、必要な事項については、別途協議して定める。

別表1



別表2

1 新規採用教員研修の対象となる者

採用した日から起算して1年に満たない幼稚園等の教諭等（2で指定する者を除く。）

2 新規採用教員研修の対象としない者

(1) 臨時的に任用された者

(2) 教諭、助教諭または講師（常時勤務の者に限る。）として、国立・国立大学法人、公立または私立の学校（大学及び高等専門学校を除く。）において引き続き1年を超える期間を勤務したことがある者で、任命権者または県教育委員会が教諭の職務の遂行に必要な事項についての知識または経験の程度を勘案し、当該研修を実施する必要がないと認める者